

地域課題解決の切り札！「キャトルステーション」に一緒に取り組みませんか？

【長門和牛振興事業担当】



●長門市のこと

山口県の北西部に位置し、人口約3万人。温暖な気候と海や山などの豊かな自然環境に恵まれたまちです。これらの環境を活かした農林水産業が盛んで、ブランド地鶏「長州黒かしわ」などを扱う“やきとり”のまちでもあります。

また、星野リゾートとタッグを組み温泉街の再生を進めている長門湯本温泉をはじめとした市内5つの温泉郷や、川尻岬、向津具半島の棚田など、自然・歴史・文化資源を活かした観光産業を基幹産業として発展してきました。



●私たちのいま(プロジェクトの背景)

長門市は山口県内でも有数の黒毛和牛の生産地域であり、畜産農家戸数は 78 戸で県内の19.9%、飼養頭数は 1,652 頭で県内の11.3%を占めており、年間 200 頭余りが県外の食肉市場へ出荷され、そのうちの 50~60 頭が「長州ながと和牛」として市内で販売されています。

しかし、10 年前に比べ畜産農家戸数は 71 戸の減少、飼養頭数は 1,052 頭の減少と 10 年間で半減しており、経営主の高齢化や後継者不足を要因とした労働過重や労働力不足が、農家戸数の減少や飼養頭数の減少につながるという課題を抱えています。



長州ながと和牛

そこで市では、令和5年3月に今後10年間を見据えた「長門市畜産振興計画」を策定し、畜産業の活性化に向け新たな取り組みを始動しました。このたびの地域おこし協力隊の募集は、本計画の重点施策であるキャトルステーション事業に係る業務に取り組んでいただきます。

●キャトルステーションとは？

キャトルステーション(子牛共同育成施設)とは、肉用牛農家の労働負担軽減及び規模拡大を図るため、肉用牛農家で生産された子牛を預かり、共同管理の下で哺育・育成を行う施設です。

本施設により、繁殖農家等の子牛育成にかかる労力が軽減され、高齢農家の経営継続を可能とすることや、牛を預けることにより空いたスペースを活用し、頭数の増加に繋げるといった狙いがあります。

●しごとの内容は？(専門業務、共通業務)

《専門業務》

1. 畜産経営・畜産技術を習得すること
畜産経営に必要な基礎知識、農業用機械の取扱技術を、研修や実務を通して身につけるとともに、必要な資格等を取得していただきます。
2. キャトルステーションでの牛の飼養に関する業務
餌やり、牛舎清掃、機械の操縦・維持管理、敷地内草刈り 等
牛の飼養に必要な仕事を体験しながら身につけます。
3. 本市の畜産振興に際し必要な業務
長門市産和牛の高付加価値化に関する検討・実践を、市農林水産課職員やアグリながと職員とともに進めます。
また、SNS等による長門市産和牛の情報の発信等、魅力を伝える活動もぜひ行っていただきたいです。
4. その他
市内の畜産農家での研修や、畜産農家との交流活動等、地域での関係構築や学びを深める活動を行っていただきます。



子牛とのふれあいも活動の喜びに

＜協力隊員共通業務＞

- ・第2次長門市総合計画とまちの実態の理解。
- ・地域住民の一人として専門業務を推進していくため、地域と良好な関係の構築。
- ・その他、地域振興に関することを協議しながら実施します。

【隊員の1日のスケジュール（例）】

○キャトルステーションでの畜産経営

↓具体的な業務内容例↓

- 8:30～ 9:30 人口哺乳
- 10:00～12:00 餌やり
- 12:00～13:00 昼休憩
- 13:00～14:00 子牛エサ袋詰め、床替え、
ブラッシング、出荷
- 14:00～15:00 餌やり、人口哺乳
- PM 随時 各種検査等来客対応、畜舎清掃



人口哺乳の様子

●一緒に仕事をするチーム

次世代を担う担い手の確保・育成に向けて、一般社団法人「アグリながと」が主体となって、安定的な経営を目指す飼養管理技術や、経営知識の習得に取り組み、関係機関とも連携して、アドバイスをを行いながら、協力隊としてのミッション実現のために支援します。

一般社団法人「アグリながと」は、地域農業の最後の守り手として、長門市の農業活性化に必要な、就農希望者等の研修・指導、農産物等の生産及び販売、農作業の受託等を行っている第三セクターの法人です。「次代の担い手が活躍し、畜産で稼げるまち・ながとの実現」に向けて活動しており、地域の畜産農家とも連携しながら、多彩な人材による協力のもと、事業に取り組んでいただきます。

【地域おこし協力隊をめざすみなさんへ】

私たちの会社は、『担い手の減少や高齢化が急速に進む中、中長期的な視点で、安定した担い手確保・育成に向けた取り組みが必要不可欠との考えから、深川養鶏農業協同組合と長門建設業協同組合のご協力により「一般社団法人」として設立した会社』です。

…と説明が固くなってしまいましたが、わたくしの性格はいたって牛と同じく優しいもんです。

令和5年10月から、畜産部門の経営を行っておりますが、若い人のパワーを必要としています。

畜産の経験がなくても、動物、特に牛が好きの方は、ぜひこの地域おこし協力隊に手を挙げていただければと思います。

地域の農業振興のため、長門の和牛振興プロジェクトを一緒に盛り上げてくれる方、心よりお待ちしております！



アグリながと 高橋さん

●求める人物像

- ・とにかく動物が大好き！で、畜産業に関心のある方
- ・事業関係者や地域住民と協力しながら活動できる方
- ・新しいことに挑戦する気力と、慎重さがある方
- ・心身ともに健康で、田舎が好きな方

●退任後の進路

- ・畜産経営に必要な基礎知識、農業用機械の取扱技術、資格の習得等のスキルアップが図られ、退任後にそれらを活かして、畜産業の起業、または農業法人への就業も可能
- ・(一社)アグリながとが運営するキャトルステーションへの就業も可能

●応募要件について

【対象】

次の①～⑥の要件をすべて満たす方

- ①3大都市圏をはじめとする都市地域等に住民票を有し、任用後に長門市に住民票を移すことができる方
- ②普通自動車運転免許を取得している方
- ③ワード、エクセル、パワーポイント、インターネットなどの基本的なパソコン操作ができる方
- ④心身ともに健康で、事業関係者や地域住民と協力しながら活動できる方
- ⑤畜産業に強い関心のある方
- ⑥雇用期間終了後、畜産業の起業・就業し、定住する意欲のある方

【募集人数】

1名

【勤務場所】

一般社団法人 アグリながと(山口県長門市日置上5915-2)

【任用形態】

長門市の会計年度任用職員(一般職非常勤職員)として任用します。

【任用期間】

令和6年11月1日～令和7年3月31日まで ※着任日は相談に応じます
※年度ごとに勤務実績等を踏まえて更新します。(最長3年まで任用可)

【勤務日等】

勤務時間:週31時間(※夜間勤務も必要に応じてあり)
※勤務日数や任務に差し支えない範囲での副業等相談に応じます。

【報酬】

- ・月額:173,400円
- ・期末手当・勤勉手当:報酬月額4.5月分(6月期、12月期それぞれ2.25月)を支給
ただし、在職期間・勤務実績に応じて所定の割合を乗じた額を支給
- ・通勤手当:通勤距離が片道2km以上の場合は市の規定に基づき通勤手当相当の報酬を支給

【待遇等】

- ・福利厚生:社会保険(健康保険、厚生年金)、雇用保険に加入
- ・住居:市が用意した市内の空き家を隊員に貸与
(住居賃料は市負担、その他の引越費用及び光熱水費、生活用品等は自己負担)
- ・休暇:任用期間等に応じて年次有給休暇及び特別休暇を付与
- ・職務:一般職の地方公務員として守秘義務、職務専念義務など服務上の規程が適用されます

- ・その他:勤務時間中の協力隊活動に必要な車両及びパソコン等は貸与、作業着及び事務用品等は支給。

※協力隊に貸与する車両は勤務中のみ使用可能です。

市内での生活、通勤等の移動手段に自動車は必要不可欠ですので、自家用車の持ち込みをお勧めします。

※任期終了後、市内で定住や畜産業を起業する際、条件によっては下記補助金を活用できます。

- ・長門市地域おこし協力隊起業及び事業承継支援補助金:上限 100 万円
- ・長門市地域おこし協力隊定住支援補助金:上限 50 万円…定住に係る空き家改修(中学生以下の子どもと同居の場合は上限 75 万円)
- ・その他、畜産業の起業または畜産業への就農に関し、さまざまな補助があります。

【応募期限】

令和6年8月30日(金曜日) ※必着

【応募方法】

「令和6年度長門市役所会計年度任用職員登録申込書」と「長門市地域おこし協力隊応募用紙」に必要事項を記入し、長門市役所企画政策課に郵送又は持参又はメールにて提出してください。なお、提出いただいた書類は返却しません。

【選考方法】

(1) 第一次選考

- ・提出いただいた書類等により審査を行います。
- ・審査結果は、令和6年9月初旬頃に応募者全員に文書にて通知します。

(2) 第二次選考

- ・第一次選考合格者を対象に、令和6年9月下旬頃に長門市役所にて面接を予定しています。なお、第一次選考合格者は、ミスマッチ解消と着任後の活動をイメージするため、本市で実施する2泊3日のプログラム「おためし地域おこし協力隊」への参加を必須とします。

※日程は応相談。参加費無料・食費のみ自己負担となります。

※おためし地域おこし協力隊は選考とは関係ありませんが、長距離の移動等受験者の負担を考慮して、原則プログラム最終日に第二次選考を実施します。詳しくは、第一次選考合格者に別途お知らせします。

- ・旅費は、基本個人負担としますが、遠隔地の場合は居住地から山口県内への往復交通費に関する補助制度があります。

(対象経費)…1、居住地から最初の県内到着地(駅や空港等)及び最後の県内発着地から居住地までの交通費。ただし、公共交通機関を利用した実費に限る。

2、福岡県及び広島県在住者に限り、居住地から山口県内への移動に係る往復の高速道路利用料(実費に限る)。

詳しくは「YY!ターン支援交通費補助金」

(<https://www.ymg-uji.jp/transportation/>) をご覧ください。

※なお、山口宇部空港又は新山口駅をご利用の方は、市職員が送迎を行います。

- ・選考結果(合否)は対象者に文書にて通知します。

※選考内容についてのお問い合わせにはお答えできません。

【応募先・問い合わせ先】

長門市役所 企画総務部 企画政策課 政策調整班(担当:石田)

〒759-4192 山口県長門市東深川 1339 番地 2

TEL:0837-23-1116 FAX:0837-22-5358

E-Mail : krt@city.nagato.lg.jp